

上天草市立上天草総合病院

地域医療連携通信







上 天 草 総 合 病 院 理 念 信頼される地域医療

基本方針 ・私達は、患者様中心の医療をめざします。

2. 私達は、地域に根ざしたこころあたたかな医療を提供します。

3. 私達は、患者様に快適で安全・安心な医療を提供します。 4. 私達は、退院後も安心して療養できる病院をめざします。

5. 私達は、常に自己研鑽に努め、医療水準の向上に励みます。

6. 私達は、健全な病院経営をめざします。

上天草市立上天草総合病院 地域医療支援部 (直通) 電話:0969-54-7373 FAX:0969-62-1547

住所:866-0293 熊本県上天草市龍ヶ岳町高戸1419-19 電話:0969-62-1122(代) FAX:0969-62-1546(代)

URL: http://www.cityhosp-kamiamakusa.jp/ Eメール; kamiama@cityhosp-kamiamakusa.jp

発行責任者:地域医療支援部長 細川 貴規



赴任のあいさつ

こばやし ひろし

教良木診療所長 兼 内科医長 小林 博



今年度より内科医として赴任してまいりました小林博(こばやしひろし)と申します。2019年4月から2021年3月に上天草総合病院に勤務させていただいておりましたが、このたび、3年ぶりに上天草総合病院に戻ってきました。再び皆様

の地域で医療に携わることができることを心より喜び 申し上げます。また、この地域の一員として皆様の健 康と幸福に貢献できることを光栄に思います。

この3年の間、熊本赤十字病院や山都町包括医療センターそよう病院で、循環器診療や地域医療に関して研鑽してまいりました。熊本赤十字病院では循環器診療に特化し、心不全や狭心症、心筋梗塞、閉塞性動脈硬化症、弁膜症などの疾患に焦点を当てた専門的な知識と経験を積み重ねてまいりました。特に、心臓カテーテル治療や下肢血管内治療、弁膜症に対するカテーテル治療など、より専門的な分野での研鑽を積み重ねてまいりました。「最近息が切れる」「動くと胸が締め付けられる」「足がむくむ」「歩くと足が痛い」「横になると息が苦しい」「健康診断で心雑音を指摘された」など気になることがありましたら、お気軽にご相談ください。

山都町包括医療センターそよう病院では、熊本県内で最も高齢化率の高い山都町において地域密着型の医療の実践を行いました。高齢化が進む中、循環器領域に関しては「心不全パンデミック」と呼ばれる心不全

患者の増加が懸念されています。昨今は心不全の治療薬も大きく進歩し、新規心不全治療薬のエビデンスも蓄積されてきました。そよう病院で行ってきた心不全患者の再入院の予防のための薬物治療、教育、生活指導、環境調整など包括的な介入を上天草総合病院での診療にも活かしていくことができるよう努めてまいります。また、そよう病院は在宅診療に力を入れており、外来診療、入院診療、在宅診療の連携を柔軟に行ってきました。そのノウハウを上天草総合病院でも活かし、「できる限り住み慣れた家で過ごしたい」

「最期を家で過ごしたい」といったニーズに応え、安 心して療養できるように努めていきたいと思います。

個人的な話になりますが、5年前は妻と2人での上天草市への赴任でしたが、今回は4歳の長女と1歳の長男の家族4人での転入でした。山都町から引っ越してきた私たちは山から海への異動でした。環境の変化に子どもたちが順応してくれるか気がかりでしたが、海に囲まれた上天草市は気候も穏やかで、子供たちは半袖で外を駆け回り、海を珍しそうに眺め、日々楽しそうに過ごしています。また、初夏には3人目の子どもも生まれる予定で、仕事もプライベートもここ上天草市で充実させていきたいと思っています。

最後に、この再会の機会を与えてくださり心から感謝申し上げます。地域の皆様と共により良い未来を築いていくために、一層の連携と協力を深めていきたいと考えております。これから地域の皆様と共に歩みを進めていくことを楽しみにしております。

赴任のあいさつ

はやしだ かなこ 内科医員 林田 夏南子



皆さん、初めまして。この度、上天草総合病院に赴任いたしました林田夏南子と申します。入院管理に加え火・金曜日の内科外来、木曜日の内視鏡検査を担当させていただきます。また、水曜日は栖本病院、金曜午後は教良木診療所でも外

来診療も担当いたします。

出身は熊本市で、これまで熊本赤十字病院、天草市立 河浦病院で勤務して来ました。上天草地域は学生実習や 初期研修医時代に地域実習で1ヶ月ほど過ごしたことはあ りますが、今回生活の拠点を上天草に移すにあたり、改 めて上天草地域の観光スポットめぐりやおいしいもの探 しができたらと楽しみにしております。

上天草地域は都市部と比較し、元気に過ごされている 高齢の方が多い印象で、自宅で生活し、外来にもお一人 もしくはご夫婦等で来られる姿を拝見すると少しでも健 康で人生を楽しく過ごすことができるお手伝いをしたい という思いを改めて感じます。交通の利便性の問題に対 し近所の方と協力して受診したりされているところも上 天草地域は他の地域に比較し特徴的だと4月からの外来で 感じております。前任地の河浦では訪問診療にも携わる ことができ、高齢化が進む地域においては病気のみでは なく、生活背景も考慮した診療を行っていくことの重要 性について感じ、上天草総合病院でも高齢のかたにもわかりやすい説明を行ったり、生活状況を確認しながら内服薬の調整であったり、適宜介護福祉サービスについて情報提供を行ったりできたらと考えております。薬を忘れることが多く飲めていない、何の薬かわからない、検査の必要性など疑問に思うことがありましたら遠慮なくご相談ください。

ひとりひとりに寄り添った診療を行うに当たり、ACP (人生会議)という将来の変化に備え、人生観や価値観、希望に添った医療や介護について話し合う機会も可能な限り設けることができたらと考えております。今年の2月に松島総合センター アロマでも住民公開講座のテーマとして取り上げられているので、興味を持たれた方は外来の際にお声掛けください。

これまでの勤務で学んだことを生かしながら、地域の 特徴や医療・介護資源などを少しずつ把握しながら、住 民の皆様と一緒に地域の課題について何か少しでも良く できることがないか考えていけたらと思います。

住民の皆様が住み慣れた地域で安心して過ごせるよう、医療だけでなく、介護や福祉等に関わる方とも連携しながら上天草地域での暮らしをサポートさせていただければと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

着任のあいさつ

いわなが るみ

上天草看護専門学校副学校長 岩永 留美



このたび、4月より副学校長に着任いたしました岩永留美と申します。平素より本校の教育活動へのご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。 私は平成5年に本校を卒業し、約30年ぶりにこの地に戻ってまいりました。当時の校舎や

寮の面影はありませんが、平成28年に新校舎となり教育 環境の充実が図られています。

本校は「すこやかな身体」、「いたわりの心」、「科学する看護」を校訓とし、社会の変化に対応できる資質の高い看護実践の育成を目指しています。その中でも看護師は人を相手にする職業のため、私は「豊かな人間性を身につける」経験を持つことがとても大切だと思っています。デジタル社会は簡単にメール等でつながること

が出来て便利ですが、看護師になるうえで自分の考えを 対面で表現する力はとても重要です。相手に伝わるよう な言葉、声の大きさ、トーン、表情、ジェスチャーなど を活用し関係性を築いていくことが必要になるからで す

本校では、学ぶ者同士が切磋琢磨しながら成長していけるよう仲間づくりも大切にし、コミュニケーション技術も高める教育を行います。また、実習先は多くの病院、施設、地域の方に協力していただいております。その中で必要な知識、技術を養い、地域に貢献できる看護師を育成できるよう、精一杯努めて参る所存です。

豊かな自然環境と出会いを大切に、充実した学生生活 と看護学の学びを培う場として、今後とも本校へのご理 解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

赴任のあいさつ



4月より上天草総合病院の内科医師として赴任させていただくことになりました、浦川ゆめ子と申します。医師3年目にして、上天草市の医療の支柱を担うこの病院に勤務させていただくことにプレッシャーを感じておりますが、

日々精進してまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、赴任にあたり少し自己紹介をさせていただきます。出身は熊本市になりますが、出生地は母の実家がある天草市本渡です。幼少期は長期休みがある度に姉兄たちと祖父母の家に遊びに行っていたので、天草地方にはとても馴染みがあります。祖父はドライブが好きだったので、上天草の方へも景色を観に連れていってもらっていました。高校は熊本高校出身で、和太鼓部と華道部に所属しておりました。よく驚かれるのですが、昨年度当院に内科医師として勤務していた夫も華道部で、そこで知り合いました。高校卒業後は2年浪人し、2016年に栃木県にある自治医科大学に入学しました。自治医科大学は地域医療に従事する医師を育成するために作られ、47都道府県から均等に学生が集められる、少し特殊な大学です。大学時代は少林寺拳法部に所属しておりました。

初心者からのスタートでしたが、引退までに二段を取る ことができました。また、3年生のときに大会で優勝で きたことは、今でもとてもいい思い出です。大学卒業後 は熊本大学病院で1年、国立病院機構熊本医療センターで 1年、研修医として勤務しておりました。趣味はアニメ鑑 賞と音楽鑑賞、(もう3年ほど弾いてませんが) ギターで す。音楽は様々なジャンルを聴きますが、最近特に好き なのは中島みゆきです。実は少し前にファンクラブチ ケットが当たり、長年ファンである母と、初めてライブ に参戦することができました。Dr.コトーの主題歌として も有名な『銀の龍の背に乗って』を生歌で聴けたのは、 本当に一生の宝物です。非力さを嘆きつつも自分を鼓舞 し奮闘する、そんな歌詞の内容と重なる心境もあり、自 分も新天地で踏ん張っていくんだと、背中を押してもら えた気がしております。私の上天草勤務のテーマソング として、毎日通勤時に聴いています。

少し脱線してしまいましたが、自己紹介は以上になります。何か共通点や気になったことなどあれば、お気軽に話し掛けていただけると幸いです。私もコトー先生のように、地域の一人として上天草の医療を支えられるよう一生懸命頑張りますので、これからどうぞよろしくお願いいたします。

研修会・勉強会の行事予定表

5月8日(水)	糖尿病教室 糖尿病性腎症について	14:00~ 当院6階講堂
5月17日(金)	がんサロン	13:30~ 当院6階講堂
5月24日(金)	心臓リハビリテーション教室 心臓病と運動療法について	14:30~ 当院6階講堂

編集後記

〇令和6年5月号は、4月から赴任された内科医師3人と上天草看護専門学校 副学校長の自己紹介を掲載させて頂きました。巻末の診療案内(外来表)と合わせて見て頂けると幸いです。

今年は暖冬だったためか、太刀魚・アジとも採れていてサイズも例年より大きいと、漁師さんが教えてくれました。とても美味しいので、消費者としても、豊漁を期待しています。

また今年度は、診療報酬改定の年で、介護保険施設等との連携の推進にスポットが当たっていますね。引き続き、よろしくお願いいたします(細川)

5月 診療案内

※は、熊大応援医師

	月	火	水	木	金	休診日
内科	和田 正文 小林 博 浦川 ゆめ子	和田 正文 平島 義彰 林田 夏南子 中村 太造	岸川 秀樹 小林 博 浦川 ゆめ子 中村 太造	和田 正文 細川 貴規 小林 博 ※髙柳 宏史	細川 貴規 林田 夏南子 浦川 ゆめ子	
代謝内科	※阪口 雅司	-	_	平島 義彰	※小野 薫 (第3·5) ※大津 可絵 (第1·2·4)	
腎臓内科	_	_	細川 貴規	-	-	
循環器内科	脇田 富雄	脇田 富雄	_	※山本 正啓	脇田 富雄	
外科	_		_	-	-	
小児科	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	※熊大	船曳 哲典	
婦人科(午前/午後)	坂口 優子/ オンライン診療	休診/ オンライン診療	坂口 優子/ 休診	休診/ オンライン診療	休診/ オンライン診療	
	※外来診療時間は9時から13時30分となります。(受付時間は8時30分~13時まで) ※オンライン診療は、再診の方のみ予約診療となります。					
整形外科	藤松 晃一	※上原 悠輔	藤松 晃一	藤松 晃一	※鮒田 貴也	
	※毎週火曜日・金曜日の診療開始は10時50分からとなります。					
耳鼻咽喉科	_	※熊大	_	※熊大	※熊大	
眼科	粟井 麻衣子	竹下 哲二 古島 京佳	古島 京佳	竹下 哲二	古島 京佳	5/20例 5/24金
皮膚科	_	_	_	※宮下 梓	_	
泌尿器科	_	西 一彦	_	_	西 一彦	5/7火
※毎週金曜日の診療は完全予約制となります。						
超音波・ 内視鏡センター	石山 哲	石山 哲	※大野 健翔	林田 夏南子	※蔵野 宗太郎	
歯科·口腔外科	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	福田 敏博	
※午後は、13時~16時30分までの受付です。						
教良木診療所(午後)	小林 博	-	応援	応援	林田 夏南子	
御所浦診療所 (午前)	竹下 哲二	_	_	_	_	
栖本病院(午前)	_	-	林田 夏南子	-	_	

[※]診療受付時間は午前8時30分~11時30分までです。

[※]脳神経外科は月2回(第2、第4水曜日)の午後2時より診療を行います。(予約制)

[※]診療案内は都合により変更となる場合があります。ご了承ください。